

新たな地域支え合いを発掘・共有

～地域のお宝発表会の開催～



全国的に人口減少と高齢化が進んでいます。自分らしく住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、地域の支え合い、困ったときはお互いさまの関係づくりが求められています。現在、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)が地域に出向いて支え合い活動の発掘・把握をしています。※広報しおがま平成30年7月号、9月号で一部紹介しています。

また、今年度は市民参加型で地域資源を発掘する研修会・グループワークを実施しました。

研修会・グループワークで発掘されたお宝(地域資源)を市民の皆さんに知っていただくため、発表会を開催します。この機会に本市の地域支え合い活動や今後の活動のヒントを見に来ませんか？



▲研修会では、地域にある何気ない支え合い活動が参加者からたくさん出ました

発表会 ～塩竈のお宝 見っぺし 聞くべし まざっぺし～

とき 2月21日(木)13:30～15:30(開場13:00)

ところ 遊ホール(吉番館5階)

内容 【講話】いつまでも住み続けられる塩竈になるために
【発表】塩竈市にあるお宝(地域資源)の発表

講師 酒井 保さん

(ご近所クリエイション主宰ご近所クリエイター)

志水 田鶴子さん(仙台白百合女子大学准教授)



参加費 無料 定員 250人

申込 2月18日(月)まで、電話・ファクス・窓口で直接申し込みください

問・申込 長寿社会課地域支援係 ☎364-1204、FAX366-7167



学校ごとに特色ある活動を実施 わくわく遊び隊



塩竈市体育協会
統括コーディネーター

今年度のわくわく遊び隊は、各学校で6月から2月までに20回から24回の予定で実施しています。学校ごとの特色を生かした活動内容で、子どもたちは達成の喜びを味わいながら、体力の向上と集団活動のマナーなども身につけてきています。

子どもたちや保護者からの人気があり、ぜひ次年度以降も実施してほしいという要望もあるため、より効果的でスムーズな事業運営に向けて検討しています。今後とも地域の皆様のご支援、ご協力をお願いします。

月見ヶ丘小学校



玉川中学校のサッカー部が指導に来てくれました。サッカー大会も開催し、児童は大喜びでした。

杉の入小学校



指導支援員の太極拳協会の方々がかんぽー体操を指導しました。かっこいい動きを一所懸命覚えていました。

玉川小学校



今年度からPTAの方の協力もいただき、さらに子どもが安心して活動できる場となりました。

問 生涯学習課学習支援係 ☎362-2556